

人づくり革命を進めるため、現役世代への公的支援を充実し、全世代型社会保障の構築を目指し、待機児童対策、幼児教育・保育の無償化等を実効性のある形で進める。

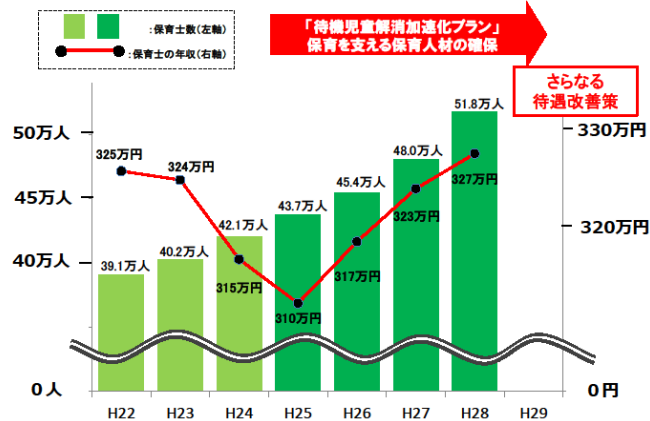
## ① 待機児童対策

- 本年6月に公表した「子育て安心プラン」の前倒しのため、受け皿整備等の地方自治体の着実な取組を支援するとともに、保育人材の確保対策を一層進める。
- 待機児童解消に向け、企業主導型保育事業の活用を含め、社会全体で仕事と子育ての両立支援を強化し、人づくり革命を推進。

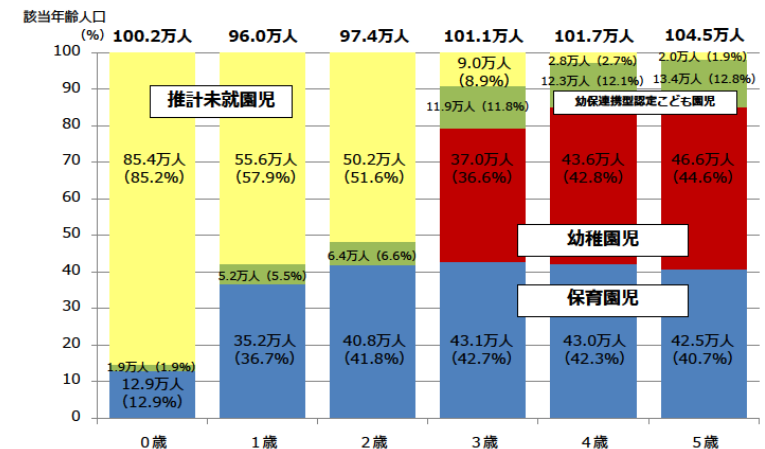
## ② 幼児教育・保育の無償化

- 総理の方針に沿って、安定財源を確保しながら、質の高い幼児教育・保育を保障するため、具体的な制度設計について検討。

「保育士数」と「保育士の年収」の推移



保育園と幼稚園の年齢別利用者数及び割合



※ 子ども・子育て支援については、こうした取組と併せて、地域のニーズに応じた質、量の更なる充実に取り組む。